

申請書記入例

第1号様式

平成〇〇年度助成金交付申請書

平成〇〇年〇月〇日

公益財団法人 河村芳邦記念青少年育成財団
理事長 河村 朋 邦 様

所在地 〒〇〇〇—〇〇〇〇
 山口市〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
団体名 里山子ども育成会

代表者 会長 山 口 元 気
(職氏名)

公益財団法人河村芳邦記念青少年育成財団助成金交付規程第3条の規定に基づき、下記のとおり、下記のとおり申請します。

記

- 1 事業の名称 里山体験による子ども健全育成事業
- 2 事業計画書 別紙のとおり
- 3 助成金申請額 50,000円

別紙

事業計画書

1 団体の概要

団体名		里山子ども育成会	
代表者（職氏名）		会長 山口 元気	
所在地		・〒〇〇〇-〇〇〇〇 ・住所 山口市〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
担当者 連絡 先	氏名（ふりがな）	山村 好美（やまむら よしみ）	
	住所	・〒〇〇〇-〇〇〇〇 ・住所 山口市〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
	電話	固定	083-〇〇〇-〇〇〇〇
		携帯	090〇〇〇〇-〇〇〇〇
	FAX	083-〇〇〇-〇〇〇〇	
E-mail	info@satoyama.com		
設立年月日		平成〇〇年〇〇月〇〇日	
団体の目的		里山の伝統文化、生活体験、農業等を子供に楽しみながら伝承する活動を通して、心身ともに健やかな子供を育てることを目的とする。	
会 員		個人会員 20 人	
主な活動地域		山口市〇〇地区	
これまでの主な活動内容		会の設立以来、年間を通して月 1 回のカリキュラムを組み、指導者（会員及び外部講師）が子供との良好な信頼関係を築き、適切な指導、助言のもとで子どもの人間形成に役立つ活動をしている。	
定款・規則名等		里山子ども育成会規約（別添のとおり）	

- ・申請書、事業計画書の代表者欄は、氏名の前に、代表、会長理事長等の役職名を付けてください。
- ・担当者連絡先欄の個人情報は、それを保護し、適正に管理するとともに、当財団の業務上必要な目的以外に利用しないので必ず記入してください。
- ・定款、規約、会則等は、申請時に必ず提出してください。
- ・団体の概要等が分かる資料等があれば、合わせて提出してください。

2 事業内容

事業名	里山体験による子ども健全育成事業
事業目的	過疎化、高齢化が進む里山の伝統文化、生活体験、農作業等を高齢者から子供へ伝承する活動を通して、子どもが心身ともに健やかに育つことを目的とするとともに、合わせて高齢者の生きがいの充実を図る。
事業内容及び実施方法	<p>4月 野草観察 8月 キャンプ 12月 正月飾作成、餅つき</p> <p>5月 田植え 9月 サツマ芋収穫 1月 七草粥づくり</p> <p>6月 サツマ芋苗植え 10月 稲刈、脱穀 2月 工作</p> <p>7月 谷川遊び 11月 干し柿づくり 3月 山菜料理づくり</p> <p>4月から翌年3月までの1年間、山口市〇〇〇〇〇地区において、指導者（会員及び外部指導者）が以上のカリキュラムに基づく活動を、子どもと一緒に、遊び、体験する。</p>
期待される効果	<p>子どもが日常空間から一時離れ、里山に身を置いて多様な体験をすることで、子どもの健全育成に次のような効果が期待される。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 里山の自然、伝統文化に愛着を感じ、後継者の芽を育む。 ② 年間行事への参加過程で、成長実感を得て新たな意欲を育む。 ③ 同時に、自信と力量を養い、経験知を獲得し、主体性を育む。 ④ 忍耐力、マナーを習得する。 ⑤ 他人と強調し、他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性や協調性を育む ⑥ 高齢者と子ども、子ども同士の絆が生まれ、対人関係能力を培う。 ⑦ 高齢者を敬愛する気持ちを育む。
推進体制	主に会員が指導者となり活動を推進する。
実施期間	（開始）平成25年4月10日から （終了）平成26年3月10日まで

・「事業目的」は、実施しようとしている事業が具体的に何を目的としているかを記入してください。

・「事業内容及び実施方法」は、いつ、どこで、誰が、何を、どのように（方法）実施するのかを記入してください。毎月実施しているような通年事業の場合で上記の枠内に記入できない場合は、月ごとの事業メニュー、カリキュラム等を記入した一覧表を別紙でつけてください。

・「期待される効果」は、青少年の育成にどのように役立つかといったことを具体的に記入してください。

・「推進体制」は、単独実施、共催者、後援者を得て実施（共催者、後援者を記入）、地域住民の協力（具体的に記入）を得て実施 というような記入をしてください。

3 事業収支予算書

(1) 収入

(単位 円)

区 分	予算額	備 考
河村財団助成金	50,000	
他団体助成金	30,000	.〇〇地域交流センター
会費	20,000	
寄付金	30,000	
その他	10,000	前年度繰越金
合計	140,000	

- ・他団体（行政を含む。）との重複申請は可能です。その場合は団体別に記入し、備考欄に当該団体名を記入してください。
- ・その他は、前年度繰越金などを記入してください。

(2) 支出

(単位 円)

区 分	予算額	左のうち助成対象経費		
		金 額	左の積算内容等	
報償金（謝金）	30,000	30,000	外部講師 10,000 円×3 人	
旅 費	15,000	15,000	外部講師 5,000 円×3 人	
事務 費	備品費	30,000	20,000	キャンプ用品
	消耗品費	20,000	20,000	文房具、工作資材、
	印刷製本費	15,000	15,000	コピー、プリント代
	通信運搬費	5,000	5,000	切手代、電話代
	光熱水費	7,000	7,000	燃料代
	使用料			
	その他			
保険料	18,000	18,000	1500 円×12	
その他事業費				
合 計	140,000	130,000		

- ・収入の予算額合計と支出の予算額合計欄は必ず一致します。
- ・支出の助成対象経費は、募集要領の「助成の対象経費」を参考にして記入してください。